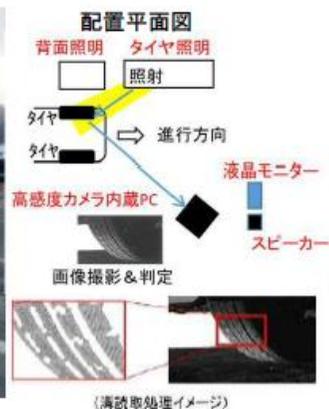


冬タイヤのチェックをカメラで自動判別

- 人の目による冬タイヤチェックをカメラ映像で自動判別することで、作業の省人化。**13人⇒3人**
- 自動判別により、**チェック時の渋滞が減少**（自動判別した車両を人の目でチェック）

口和チェーンベースにおける導入事例



冬用タイヤ自動判別装置稼働状況



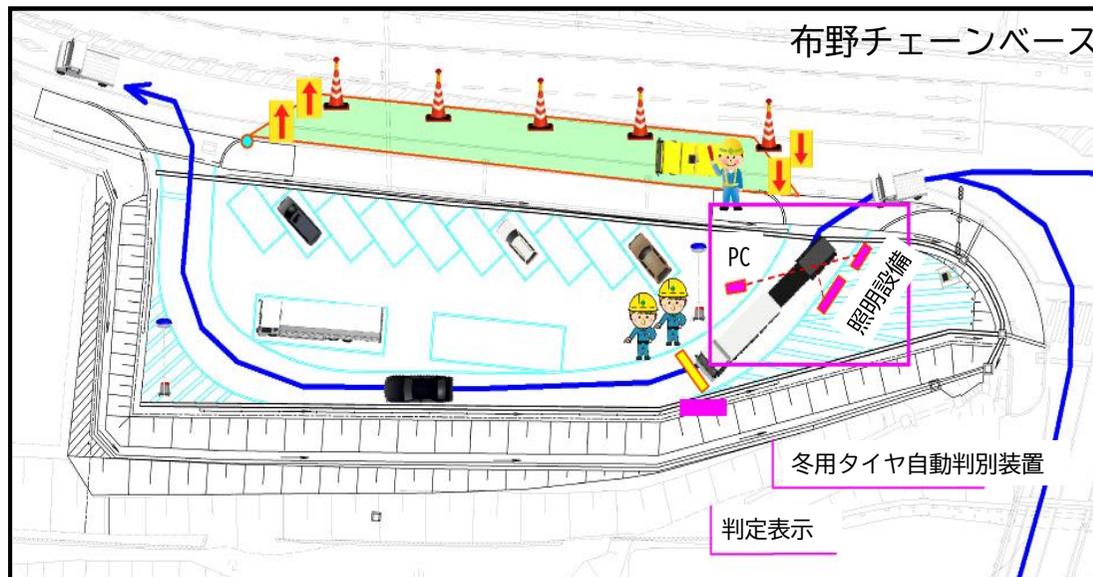
判定確認



※照明位置や路肩の乱反射により、精度が左右されます。

工事名：令和5年度尾道松江線中部保守工事（口和CB）
工事名：令和5年度国道54号三次保守工事（布野CB）
受注者：（株）加藤組 工期 R5.4～R7.3

布野チェーンベースにおける導入事例・タイヤ規制図



	【R3年度以前（作業員で確認）】	【R4年度～（自動判別装置で確認）】
作業に必要な人員・機械	誘導員 5人 タイヤ確認員 5人 補助員 3人 規制車 2台	誘導員 1人 タイヤ確認員 2人 規制車 1台 自動判別装置1台（リース）
コスト（経費込み）	約4.3百万円/月・箇所	約2.8百万円/月・箇所

約1.5百万円/月・箇所コスト縮減